



NPO 二枚目の名刺

年次報告書 2022



会社人から
社会人へ
鎧を脱いで
さあ出発!!



女子モの
「音」が
鳴る方へ



1枚目
にはない
出会い
がある。

とりあえず
一歩
踏み出してみる



自分らしいを
見つけよう



変化
がおきる
インキュベーター



遊ぶように
働く人も
増やしたい



ワークでも
ライフでも
ない場所



仲間と自分の
価値感を
問う場所

仲間と
釜の飯を
食べる
喜びが
ゴトに



優しい心が
集まり
繋がる
場所



知らない
世界への
社会の窓



“2枚目の名刺”から生まれる“変化のストーリー”を

NPO 2枚目の名刺の2022年度の取組みをまとめた年次報告書では、メンバー全員が“2枚目の名刺”を体現しながら、“2枚目の名刺”が当たり前の選択肢となるように挑戦したことをまとめました。それぞれの思い、社会に変化を仕掛ける試行錯誤、継続的に2枚目の名刺ストーリーを生み出すためにチームで取り組んできたことがここにあります。

NPO 2枚目の名刺では、これからもNPOと社会人をつなぐ仕組みを進化させていきます。思いを持つ人が誰でも手を挙げれば参加できるサポートプロジェクトを中心に、良質な越境機会と社会との多様なかわり方を提案。社会人には、いつもの生活から一歩踏み出す支援を、同時にNPOにはそうした社会人を取組みの力にする後押しにも取り組んでいきます。

2枚目の名刺というアイテムがあるからこそ生まれる、NPO、社会人、そして社会人が所属する組織に変化が生まれるストーリーを、協働して下さる皆さんと、これからも一緒に手掛けていきたいと考えています。



特定非営利活動法人2枚目の名刺 代表
廣 優樹

私たちのビジョン・ミッション

私たちが
思い描く未来
(ビジョン)

2枚目の名刺では、社会人が当たり前の選択肢として、
2枚目の名刺を持ち社会の変化を仕掛けている、そんな未来を実現します。

私たちが
取り組むこと
(ミッション)

NPO法人 2枚目の名刺は

- ① 社会人が2枚目の名刺を持つきっかけを作ること、
- ② 2枚目の名刺を持つことが当たり前となる社会の雰囲気を作ること、
- ③ 2枚目の名刺を持つ社会人のつながりを作ること、に取り組めます。

“2枚目の名刺”とは？

“2枚目の名刺”は、所属する組織、立場を超え、社会のこれからを創る時に持つ名刺です。社会貢献活動に限らず、これまでになかった組織外での挑戦、新たな学びの形や自分らしい社会との関わりなど、生み出される様々な変革のストーリーを丁寧に編集し、社会へ積極的に発信していきます。

“2枚目の名刺”を通じて 社会・社会人・組織の変化を 同時に実現する

2枚目の名刺を持った活動を通じて社会活動を行い、ひいては社会および自分自身の繁栄につなげていきます。その際、派遣している企業にも恩恵があるようにします。



“2枚目の名刺”を持つきっかけとなる良質な越境機会を提供する



Common Room

同じ意識を持つ仲間や、先進的な活動を実践する団体との出会い



サポートプロジェクト

様々な背景を持つメンバーによるプロジェクトの実践

社会人、NPO、行政の出会いの場であるCommon Roomに参加した後、自ら「想い」を持った団体に手を挙げて参加いただくサポートプロジェクトを開催しています。プロジェクトでは、共感(想い)を重視し、必ずしもスキル・経験が必要としていません。各プロジェクトは、社会人等5～6人でチームを編成し、プロジェクトデザイナーが伴走します。

“2枚目の名刺”を持ちやすい雰囲気を社会につくる

多様な「2枚目の名刺ストーリー」を社会に届けることで、“2枚目の名刺”に興味・関心を多くの方に持っていただくようにしていきます。

2枚目の名刺
Web
マガジン

2枚目の名刺を持つ人たちの、多様でいきいきした活動のストーリーを届けるオウンドメディア。

調査・研究

2枚目の名刺を持つ意味や価値について、さまざまな角度から調査・研究を行い発信しています。

企業や行政等
との連携
プロジェクト

人材育成・組織開発の一環として、また地域課題解決の取り組みとして、企業や行政等と連携したサポートプロジェクトが増えています。

講演・セミナー

2枚目の名刺というスタイルが社会に生み出す価値についてお話しします。

二枚目の名刺

Highlights of

2022

2022年度は、大勢の人数が集まり、SPJのほか、越境学習イベント、講演、二枚目の名刺ってなんなん、2枚目の名刺の日企画といったイベントを開催しました。特に、2枚目の名刺の日企画はよく考えられた企画だと思います！

良質な

越境機会

の提供



※1

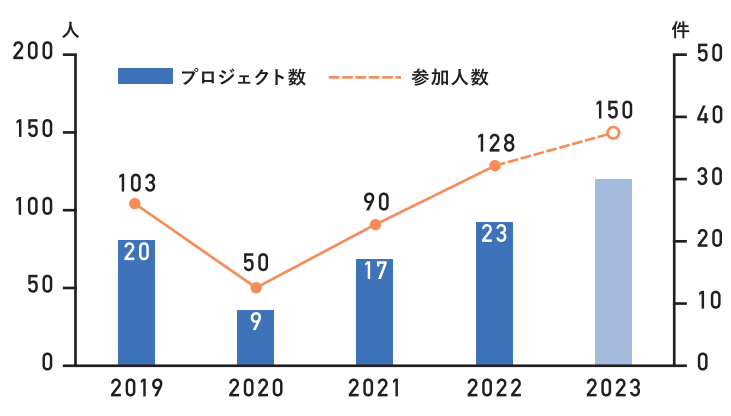
※2

22年度CRとSPJの実績

※注1 CommonRoom(CR=団体説明会) ※注2 SPJ(サポートプロジェクト)

引き続きコロナの影響を受けた22年度は、8つのCRと23のSPJを実施しました。SPJへの参加社会人は128名にのぼり、1SPJあたり5.6人のチームで団体の事業推進に取り組みました。週1回の打合せはオンラインで効率的に行いながらも、メンバーと団体のコミュニケーションを円滑にする為に、対面での打ち合わせも感染対策を行いながら実施し、その重要性を更に感じた1年でした。オンラインを軸としつつも、多くのチームで質の高い成果をあげることができました。社会人を対象にしたSPJ終了後のアンケート(回答109名)では、93%の方が「このプロジェクトを通じて、自分の変化・成長を実感できた」と述べられており、更に80%の方が「社会課題への向き合い方に変化があった」と述べています。23年度も工夫を加えながら団体並びに参加社会人にとって有意義な活動になるよう努力して参ります。

19～23年 実績・見込み



	2019	2020	2021	2022	2023
プロジェクト数	20	9	17	23	30
参加人数	103	50	90	128	150
参加人数 / 1SPJ	5	6	5	6	5



協働団体一覧

共に活動した23団体の分野は介護支援、不登校児支援、障がい者支援など様々ですが、いずれの団体も社会課題に真摯に向き合う「素敵」な団体でした。社会人と共に活動した成果物に対する団体側の満足度は74%。参加した社会人の活動については83%の満足度となりました。企業でのプロジェクトでも100%というものは中々得られないと思いますが、「みんなとの出会い、本当に感謝しています。」「成果物と貴重なコネクションが得られたこともあり満足度がとても高かったです」「メンバーの行動力にワクワクし学びになり、刺激的でした!」「メンバーやデザイナーに恵まれて、本当によいプロジェクトになりました。」という団体の声をバネに更に精進して参ります。

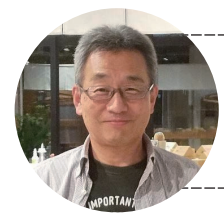


団体名	担当デザイナー(敬称略)
CR83 NPO法人となりのかいご NPO法人つくばアグリチャレンジ NPO法人NPO法人 SUPLIFE(サブライフ)	岡 昭宏 加納 匡 荒井 啓
CR84 NPO法人アンリーシュ 株式会社森未来(シンミライ) 一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会	小堀 誠也 赤松 祐樹 川村 明啓
CR85 株式会社イースマリー 公益社団法人日本環境教育フォーラム(JEEF) NPO法人LEGIKA(レジカ)	大澤 美紀 渡辺 宏 町田 圭
CR86 アップシードビーンズ株式会社 一般社団法人もも	濱村 和生 筒井 薫平
CR87 NPO法人日本バラ・パワーリフティング連盟 NPO法人Lino NPO法人Collable	安藤 輝人 山内 優 竹田 明香
CR88 NPO法人あなたのいばしょ 任意団体神戸みらい学習室 NPO法人日本ピーススマイル協会	渥美 敬之 佐藤 由紀江 角町 達哉
CR89 任意団体ワンダイヤリー 一般社団法人りむすび NPO法人ハナラボ	岡 昭宏 竹田 憲一 小堀 誠也
CR90 NPO法人いどりキャリア NPO法人ろ〜たす 株式会社An-Nahal	北川 雄久 鎌原 正幸 渡辺 宏

参加者の声



一般社団法人りむすび
代表
しばはし 聡子さん



一枚目は
フリーランス・
ファンドレイザー
竹田 憲一 さん



飲料メーカー
企画部門
榊原 万里佳 さん

「離婚しても両親が子育てに関わる”共同養育”を普及したい」をテーマにメンバーが様々なアイデアを出してくれました。なかでも、webアンケート調査結果やSNS検証をもとに講演会を主催したり、メンバーの職場内のセミナーで登壇したりと、たった3ヶ月で構想を練りアウトプットまで至ったことは圧倒されるスピード感でした。プロジェクト終了後は二枚目ロス状態でしたが、現在団体の仲間として協力してくれているメンバーも、ご縁をつないでいただき感謝です。

今回のプロジェクトで一番特徴的だったのは、団体・社会人メンバーの一体感が本当にOne Team でした。社会人のバックグラウンドもみな異なり多様なメンバーとなりましたが、年齢構成のバランスが抜群なことも幸いと思います。キックオフ・ミーティングでの自己紹介にたっぷり時間を使い、お互いを知ることに重点をおいたことや団体からの参加者が代表だけでなく2名だったことも良かったかも知れません。結果として、プロジェクト終了後に団体に関わるメンバーもおり、「自ら行動し、社会をアップデートする!」を実践することとなりました。

普段の生活では知り得ない社会課題を知り、本業で得た自分の得意なことをプロジェクトへ、プロジェクトで得た学びを本業へそれぞれ還元したい、という思いが参加のきっかけです。実際に参加してみて、団体のリーダーシップに刺激を受け、その背景には社会課題の自分事化と使命感があるということも学びとなりました。また、参加メンバーも多様性に富んでおり自分にはない視点があるからこそ、凝り固まらずにチームとして団体の課題解決に取り組めた経験は、多様性の意義の実感や、本業への自信にも繋がりました。かけがえのない出会いに感謝します。

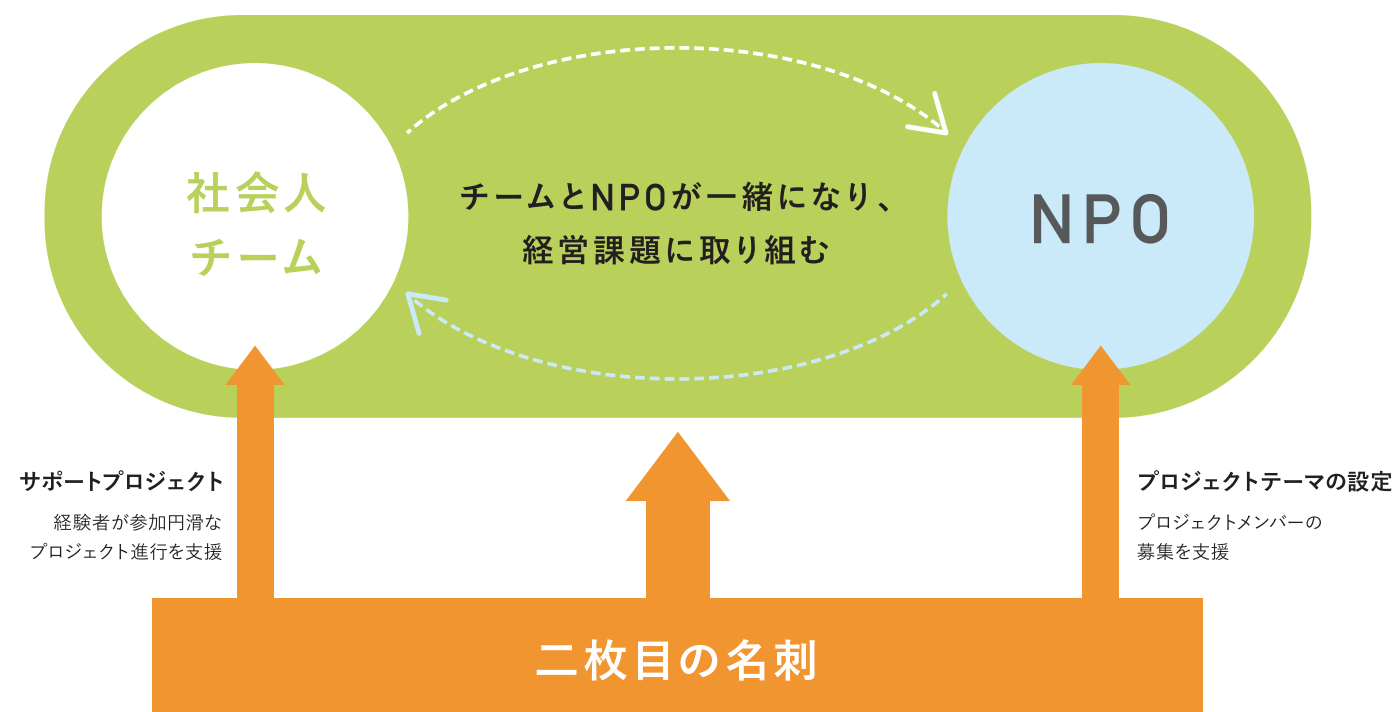
団体の声

デザイナーの声

社会人の声

サポートプロジェクト 推進体制

社会課題に真摯に向き合う団体と、その「想い」に共感した社会人5-6人が、自ら手を挙げプロジェクトが立ち上がる。この両者が「ONE TEAM」となって団体の事業推進に挑戦する。伴走役としてSPJデザイナーが活動に参加。3ヶ月に渡るプロジェクトを俯瞰で見つつ、その進捗がスムーズに進む様適宜介入する。



サポートプロジェクト スケジュール

CRで団体の説明を聞き、マッチングされたメンバーでチームが発足。期間は約3カ月間。週1回（2h程度）のミーティングを行い、ゴールに向かって議論しアウトプットを作り上げる。メンバーの個人作業は約5-10h/週。中間・最終報告会は、チーム間での学びの場として、又チーム毎の振り返りの場として位置づける。

	1W	1W	2W	3W	4W	5W	6W	7W	8W	9W	10W	11W	12W
定期ミーティング		キックオフMT				中間報告会							最終報告会
スケジュール	Common Room	メンバーマッチング	自己開示コミュニケーション	課題のヒアリング	ゴールの設定	プロジェクトの実施							

“2枚目の名刺”を 持ちやすい 雰囲気を作る



越境学習イベント

企業等人事担当者様向け
オンラインイベント開催(2022.6.21)

越境学習による 冒険人材の育て方

～コンフォートゾーンの突破を
後押しする新たな社員研修～



二枚目の名刺共同研究パートナーである法政大学大学院 石山恒貴 教授と、東京海上日動火災保険株式会社 堀豪志 様をお迎えし越境学習について語りつくして頂くイベントを開催しました。冒頭、石山教授より講演、その後に堀様より二枚目の名刺との連携から自社内での取組みをご紹介して頂いております。その後のトークセッションで、越境学習に関する効果や組織への影響、今後の展開など熱く語って頂く盛りだくさん内容となっております。本イベント模様は、「2枚目の名刺Webマガジン」で紹介中ですので、特に企業等で社員研修を担当される皆様、越境学習に興味をお持ちの社会人の皆様、必見です。

2022年度に行った講演

2枚目の名刺を持ちやすい雰囲気づくりとして、講演活動も積極的に
行いました。2022年度は以下の講演を行っています。

日付	主催及び講演テーマ	登壇者
2022/05/30	「エクセレントNPO」をめざそう市民会議 in 言論NPO主催 「第9回 エクセレントNPO大賞ノミネート団体交流会」	廣 優樹(代表)/ 白石 和彦
2022/09/12	特定非営利活動法人日本NPOセンター主催 「企業とNPOの集い」	白石 和彦 / 岡 昭宏
2022/08/19	「エクセレントNPO」をめざそう市民会議 in 言論NPO主催 「エクセレント評価塾」	廣 優樹(代表)/ 白石 和彦
2022/08/25	某大手企業主催「私なりの社会課題への向き合い方」	白石 和彦
2022/09/16	パーソルプロセス&テクノロジー株式会社主催 「カラフル越境体験」～越境の世界へようこそ～	白石 和彦
2022/12/17	新宿NPO協働推進センター主催 「プロボノとNPOの交流会」	白石 和彦
2023/02/21	六本木ヒルズ主催イベントHillsBreakfast 「今いる場所から一歩を踏み出し、学ぶこと」	廣 優樹(代表)

二枚目の名刺 NPOカフェ

実施目的

CRで協業した各団体さんからのご意見で「団体間の繋がりを持ちたい」という潜在的な声を形にした企画になります。この企画を通じて、各団体が抱える課題を共有し、ディスカッション頂くことで、運営改善につながる機会として活用頂くことを目的としております。

実施状況（23年度は、2回実施いたしました）

	第1回（22年11月11日）	第2回（23年1月20日）
テーマ	団体の組織運営 で工夫していること、悩んでいること	人材確保 で工夫していること、悩んでいること
参加人数	13名（9団体）	17名（14団体）
参加団体	一般社団法人りむすび、ブリッジエーション、アジャパン、就労支援ネットワークONE、日本ピーススマイル協会、街いく探検隊、NPOハロハロ、NPO法人UPTREE、学習支援塾ピーンズ、いろどりキャリア	ADIMA、LOOVIC株式会社認定NPO法人とりで、オトナタチ一般社団法人、任意団体IBS place、NPO法人月と風と、姫路YMCA、特定非営利活動法人エンリッチ、一般社団法人4Hearts、認定特定非営利活動法人ことばの道案内、gente編集部、いろどりキャリア、連葉果紅、ブリッジエーションアジャパン、学習支援塾ピーンズ、NPO法人日本ピーススマイル協会、NPO法人コンフロンティア、東京都障害者セーリング連盟

※ 敬称略、申し込み順で記載しております

参加者の声

「各団体の生の情報を
頂けて参考になった。」



「同じ悩みを抱えている
ことに安心すると共に、
相談できてとても有意義
であった。」



「このような場が、大人にも
「サードプレイス」として
必要であると感じた。」



「二枚目の名刺の人材獲得
方法のお話が、団体の課題に
フィットして解決策のヒント
になった。」



二枚目の名刺ってなんなん？団体活動説明会

実施目的

「もっと二枚目の名刺の活動を皆さんに知ってもらう為にはどうしたら良いのか？」と議論したのが21年の年末。広告費を増やす？SNSを更に活用する？様々な意見が出た中、「短時間でよいので、継続的に自分たちの想いをしっかり届けよう！」と意見がまとまり、早速22年1月より「二枚目の名刺ってなんなん？団体活動説明会」が始まりました。

実施回数（22/3-23/2）

22年1月よりほぼ毎月1回。テーマを変えながら、23年4月まで計15回実施し、22年度で見ると11回となりました。参加者の背中を押せるよう、プロジェクト経験者等をお招きし、リアルな声をお届けするよう心がけています。

参加人数

第一回～第十五回の総参加人数378名（27名/回）。22年度実施11回では、総参加人数275名（26名/回）となりました。ここに参加された方の約20%の方が、CRやSPJへ参加してくれています。

参加者の声

説明会は2部構成。前半は「二枚目の名刺活動内容説明」。後半はテーマ別にパネラーのトークセッションと参加者の皆さんとの質疑応答。ここに参加される方は、年齢に関係なく、家と会社との往復だけでなく、他の場所での活動を望んでいる方達。でも、まだ一歩踏み出せないでいる方達。今後も内容を工夫しながら、そんな皆さんの背中をそっと押せるような会にしていきたいと思っています。

参加者の声

最近の60代は、シニアと言うには若い人も多いですが、シニアとして自覚した方が多いこと、悪いことあったら教えて下さい



パネラーの声

年齢を重ねると思考が硬くなり、頑固になりがち。教えてやるの姿勢でなく、若手から学ぶという姿勢で臨んで欲しい。過去の成功体験という“鎧”を脱いでプロジェクトに参加してみてください



2枚目の名刺Webマガジン

2022年度は14本の記事をリリース。組織や立場を超えて活躍する人々を切り取ることで、2枚目の名刺を持つきっかけになるような情報発信を行っています。

2023

1/29 越境学習者は2度死ぬ～越境学習を組織に導入するポイント～『越境学習による冒険人材の育て方』開催レポート・後編

1/22 越境学習者は2度死ぬ～越境学習を組織に導入するポイント～『越境学習による冒険人材の育て方』開催レポート・前編



1/17 『ともにいきる』高校生が外国人へ日本語を教えるNPO活動

2022

12/4 「子供の貧困の連鎖を無くしたい」神戸みらい学習室

10/30 2枚目BOOKS #01「越境学習入門 組織を強くする『冒険人材』の育て方」（石山 恒貴・伊達洋駆著）

10/10 「憧れは、にじいろ」学校以外の世界が教えてくれたこと

9/20 会社を出て私に何が出来るのか!? 変化の3か月間～サポートプロジェクト体験記～



7/11 サポートプロジェクト参加者の声 vol.2～大企業しか知らなかった私が一歩踏み出して知った仕事の意味～

6/21 もはや小学生は「未来の街の創り手」ではない!? 街づくりの即戦力誕生を実感!

5/15 サポートプロジェクト参加者の声 vol.1～1枚目と2枚目の境界が溶けていく、先生の新たなチャレンジ～

4/3 大賞・市民賞ダブル受賞！エクセレントNPOは団体の「健康診断」

「2枚目の名刺の日」企画

「2枚目の名刺の日」＆『2』のポーズ決定!



2枚目の名刺の日が『2月22日』なので何をしようか、と広報ユニットで話し合いをスタートしました。

まずメンバー。メンバーは毎年変わっていく、そして毎年記念日はくるので、その年その年のメンバーで撮影・アルバム化していくと、後々この年こんなメンバーだったと振り返れる!と、毎年のアルバム化&記念撮影となりました。

次に日時。22時22分だと、二枚目の名刺の『2』が沢山!ということで、2月22日22時22分に撮影しよう!となりました。撮影は、みんなで『2』のポーズをしよう、『2』のポーズも募集しよう、とポンポンと決まりました。

団体の運営全般について担当しているメンバーに相談・了承を得て『2』のポーズ募集。Slackの投票で、手話で「二・に」を表すポーズに決定。当日集まったメンバーで背景も揃えて、『2』のポーズで22時22分にパチリ☆撮影しました。同じポーズで撮影したフォトはとても一体感。そして、その日から色々なフォトで『2』のポーズが撮られています。これからも2のポーズ、よろしくお願いします!



計算書類

● 活動計算書（2022年4月1日～2023年3月31日）（単位：円）

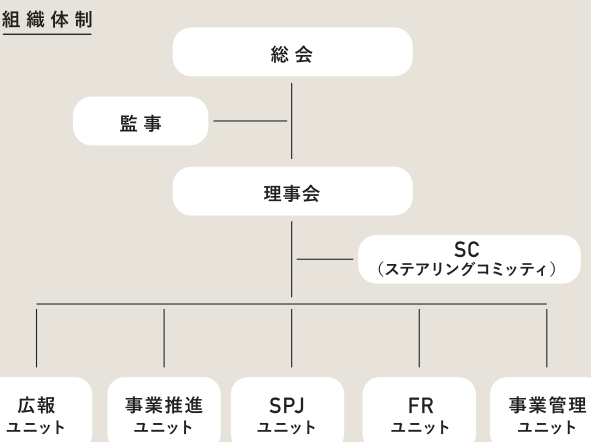
経常収益		経常費用	
受取寄付金	695,000	事業費	
NPO等支援事業収益	11,980,680	支払報酬	4,658,370
受取利息	67	その他経費	3,120,466
		管理費	
		外注費・支払報酬	1,419,779
		その他経費	711,275
継続収益計	11,980,747	経常費用計	9,909,890
当期経常増減額			2,070,857
法人税、住民税及び事業税			356,609
前期繰越正味財産額			3,144,145
次期繰越正味財産額			4,858,393

● 貸借対照表（2023年3月31日現在）（単位：円）

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金預金	7,655,282	未払費用	2,454,922
その他流動資産	22,545	未払法人税等	356,600
		預り金	7,912
		負債合計	2,819,434
		正味財産の部	
		前期繰越正味財産額	3,144,145
		当期正味財産増減額	1,714,248
		正味財産合計	4,858,393
資産合計	7,677,827	負債及び正味財産合計	7,677,827

団体概要

団体名称	特定非営利活動法人 二枚目の名刺
設立	2009年9月（2011年2月東京都の認可を受けてNPO法人化）
代表	廣 優樹
事業内容	1 NPO法人との協業事業 2 企業・行政との連携によるパラレルキャリア普及事業 3 調査・研究事業 4 メディア事業
住所	〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷一丁目31番1-504号
WEB	http://nimaime.or.jp
Facebook	https://www.facebook.com/Nimaimenomeishi
Twitter	https://twitter.com/nimaimenomeishi



※注 SPJ＝サポートプロジェクト FR＝ファンドレイジング

CRとSPJの取組み

次年度に向けて、CRは10件、SPJは30件を開催することを予定しています。また、「二枚目の名刺ってなんなん？」を随時開催し、CR等へつなげることに努めます。



広報の取組み

HPやWebマガジン、メルマガ等を通して、2枚目の名刺を持つことの価値や、ヒントに関する情報発信することにより、より良い社会づくりに向けて挑戦する大人が溢れる社会づくりを目指します。



事業推進の取組み

事業推進は、継続的に連携をさせて頂いている企業等様と、新たに連携希望の企業等様から様々な要望を踏まえ、最適な越境の場の提供や要望に合わせたご提案を行ってまいります。



その他の動き

ファンドレイジングは新規の呼びかけを、事業管理は、メンバー同士がお互いに承認しあえる機会や仕組み作り、中期計画の策定、属人化しない仕組み作りに取り組みます。



二枚目の名刺へのお問い合わせについて

企業の方

- 二枚目の名刺のプロジェクトを自社の社員の研修などで活用したい方

NPOの方

- 二枚目の名刺のプロジェクトの協働にご関心がある方
- 二枚目の名刺のメンバーによる講演をご希望される方等は

info@nimaime.or.jp

までお気軽にご連絡ください。



ご連絡お待ちしております！



二枚目の名刺の活動への参加方法

二枚目の名刺の活動への参加にご関心のある方は、団体説明会への参加をお勧めします。

サポートプロジェクトへの参加

サポートプロジェクトに参加を検討していただいている方はHPやFB、Peatixでの情報を随時ご確認ください。

HP <https://nimaime.or.jp/projects>

FB www.facebook.com/Nimaimenomeishi/

Peatix peatix.com/group/18080



運営メンバーへ応募

サポートプロジェクトのデザイナーをご希望されたり、また、私たちの活動そのものを一緒に担っていただくことを考えておられる方は、直接メールをお送りください。

求人ページ <https://nimaime.or.jp/recruit>



メルマガ「二枚目通信」

最新のイベント情報や活動報告、また、2枚目の名刺に係る参考情報などを、月1〜2回定期的におとどけております。登録は右のQRコードよりお願いします！



賛助会員(二枚目会員)・寄付のご案内

2枚目の名刺を持つ機会の提供、また、2枚目の名刺を持つことが当たり前になる社会を作っていくため、資金面で応援いただける方を募集しています。寄付いただいた方には、年次報告書の送付(年1回)を行わせていただきます！

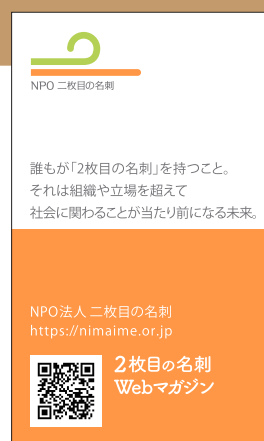
二枚目会員
向け特典

- 年次報告書の送付(年1回)
- サポートプロジェクト報告会の見学
- アンバサダー名刺の発行(任意) ※

※ 別途、制作費等をいただきます



○ アンバサダー名刺 見本



二枚目会員や寄付についての詳細は右記のQRコードから

